

## 清瀬市まちづくり基本条例に基づく提言について

清瀬市まちづくり委員会では、清瀬市まちづくり基本条例に基づき市民提案を審議した結果、以下の提案を実施に向けて取り組むべきものと結論を得ましたので、別紙のとおり提言いたします。

### 提 言

音楽・芸術の魅力で、都市格の高いまちへ

令和5年12月18日

清瀬市長 澁谷 桂司 殿

清瀬市まちづくり委員会  
委員長 関根 美保子

# 提 言 書

## I 提言の趣旨

令和5年清瀬市まちづくり委員会（以下「委員会」という。）は、清瀬市まちづくり基本条例第9条第2項に基づき、市民提案を審議しました。

委員会は、「第5次清瀬市長期総合計画において、音楽に関する施策の強化を行うこと」により絵画や彫刻などの美術だけではなく音楽についても施策と位置づけることで支援を強化し、市内で活躍する芸術家・音楽家の活動を活性化することにより都市格の高いまちづくりを行うことを提言いたします。

本提言の実現により、清瀬市民のみならず市を訪れる方々に、うるおいと安らぎを与え、そして音楽・芸術活動の活性化につながると考えます。

## II 提言の理由

### 1 市民からの提案

委員会では、市民から音楽・芸術支援について次の提案が提出されたため、審議してまいりました。

#### 【提案 A】

題名	「芸術家支援事業」
現状及び課題点	芸術家支援事業を実施するために、活用できていない市施設で利用できる可能性がある物件を有効活用してはどうか。市が保有する施設だけではなく、民間の空き家・空き店舗（例：旭丘団地前の商店街二階など。）も想定している。不動産の実態を把握できていないが、居住環境が確保できる民間施設を含め、使える可能性のある物件があるなら有効活用できるのではないか。
提案内容	①市内の空き物件等を芸術家や学生に無償等で貸与し、作品制作の拠点とする。 芸術家とは売れているかどうかに限らず、実績があるかどうか

	<p>にかかわらず、個人製作をしている人。学生は高校生を含むすべての校種の学生。美大受験の浪人生も含む。</p> <p>②芸術家は市内イベント等に参加し、市内文化事業を充実させる。</p> <p>国内外問わず芸術家を受け入れるアーティストインレジデンスを実現する。</p> <p>アーティストインレジデンスでは、展示を条件に場所を提供することがある。時期的に参加できるものがあればそれでもいいが、市役所や図書館に展示（常設含む）なども可能だと思われる。</p> <p>または、作品展示だけでなく、市の商品のパッケージデザインなども請け負ってくれるアーティストも少なくないと思います。</p> <p>③アーティストの作品を※NFT にして販売または配布するなどして、市の先進性を内外にアピールする。</p>
見込める成果	文化事業の充実、国際交流の促進、先進技術の導入

※偽造不可な鑑定書や所有証明書付きのデジタルデータ

**【提案 B】**

題名	「ロビーコンサート（例：「ミツバチロビーコンサート）」の開催
現状及び課題点	清瀬市では「都市格の高いまち」を目指してけやきロードギャラリー、けやきホール演奏会、郷土博物館での絵画展等が行われていますが、音楽を通しての「都市格の高いまち」イベントは少ないように思われます。
提案内容	<p>①音楽を通じて清瀬市が目指す「都市格の高いまち」づくりを更に拡充する。</p> <p>②音楽を提供して市民に安らぎ、うるおい、活力、演奏活動の場所を提供する。</p> <p>③市民が創り、市民等が演奏し、市民の為の下駄バキ演奏会を開催する。</p> <p>④ロビーコンサート（以下ロビコン）具体案 ア 場所：新市庁舎ロビー</p>

- ・ロビーは天井も高く、良好な音響効果を得られる。
- ・50人程度の座席がゆったりと確保でき、ロビコンとして適当です。
- ・駐車場が確保できる。
- ・市役所に来庁した市民が気軽に音楽に接する機会を提供する。

イ 主催：清瀬市

- ・アーティスト等の依頼がしやすく、広報等が充実する。

ウ 運営：市又は市民参加のプロジェクトグループ。(アドバイザーとして指定管理者、市民有識者)

エ 演奏者、演奏団体

原則として市民、市内在勤者等でプロ音楽家、プロを目指す音楽家、音楽コンクール等入賞者、幼稚園・学校・市民音楽グループ、楽器、歌の演奏等を趣味にした一定のレベルにある演奏者・演奏団体、その他

オ 演奏曲目等

クラシック

カ 開催回数・時間

- ・昼時ロビーコンサート 12:00～13:00 年3～4回
- ・第1回 クリスマスミツバチロビーコンサート(学校の冬休み中)

(休日、夕時ロビーコンサートも要検討)

キ 入場料 無料

ク 演奏者謝礼(1～2万円)(蜂蜜等を添える)

⑤その他

ア 清バスの活用

イ 広報：市報、HP、市掲示板、清瀬通信等

ウ ピアノ(新規購入又は市民からの寄贈)

他市のロビーコンサートの例

所沢市：「音まちコンサート」1階ロビー。年2～3回(1回500人来場)12:00～13:00(冒頭に市長挨拶等があり演奏は40～50分。クラシックの一流プロ演奏家(ピアノ、ハープ、バイオリン、チェロ、ボーカル等)音楽事務所に依頼。市主催、ミュージズ指定管理者運営。無料。これまでに業務への支障・来庁者等からの苦情はない。2013から実施。市民の演奏会回数拡大の声

	<p>多い。「所沢駅ピアノ」は市と西武鉄道共催。</p> <p>東久留米市：市民に生のクラシック音楽を提供。1階ロビー。月1回土曜日 2:00～3:00（1回200人位来場土曜日なので演奏会目的で来場、市の挨拶等はない、正味演奏時間）指定管理者主催・運営。クラシックのセミプロ、市在住者等の演奏家、グループ等（ピアノ、チェロ、室内楽等）無料。演奏者（グループ・個人）謝礼1万円。ピアノは市の備え付けあり</p> <p>「都市格の高いまち」拡充の一つとしてロビー、2階ギャラリー等を利用した来庁者への茶道サービス、華道等も検討して欲しい。</p>
見込める成果	<p>①「都市格の高いまち」として市の評価が高まる。</p> <p>②市庁来庁者、在勤職員に気軽に生のクラシック音楽を提供し、安らぎ、うるおい、明日への活力を与える。</p> <p>③市民、市民と市長、市幹部等との触れ合いが出来る。</p> <p>④市民演奏家育成 市民文化活動支援</p>

【提案 C】

題名	「音楽の流れる街 清瀬市庁舎内でミニライブを」
現状及び課題点	<p>清瀬市役所は日常、数知れない市民の行き交う、恐らく清瀬駅に次ぐひとの往来があるにも関わらず、正面入口から入って右奥のスペースはもっぱら一時的休憩の場としか利用されていない。休眠空間の活用</p>
提案内容	<p>1 市民協働スペースでの楽器演奏。市庁舎内には恰好の空間が一階部分にある。正面入口から入って右奥のスペースは程よい広さ・高さがある。1年に数回、清瀬市のイベントがあるときに合わせて昼休みの20から30分間を利用し楽器演奏をする。</p> <p>例えば、無伴奏チェロ独奏。ひとつの楽器でこの空間にふさわしい音量、音域の広がりがある。数十人規模を想定し椅子を用意するだけの準備でたりる。</p> <p>2 市内在住で眠れる才能を生かす。ふさわしいプロで優れたチェリストがぼくの三軒となりにお住まいである。彼は市内で後輩の指導、こどもたちへの音楽教育に熱心に携わっている。</p>

	<p>ギター等の楽器や、アンサンブルでの演奏も良いと思うが、人数を集めることに課題がある。まずはソロ演奏から始め、演奏家からの紹介等で市内の音楽家の発見につながることができればよい。</p> <p>3 経費は奏者ひとり分の出演料（交通費）だけで、会場設営は庁内の数人でまかなえる。入場料は取らず席がなければ立ち見でもよい。</p> <p>4 課題は市民への広報。しかし、ミニライブだから 20 から 30 人集まれば成功とする。メディアへしっかり働きかける。</p> <p>5 庁内ミニライブをシリーズ化する。（ミツバチプロジェクトにつづく 第二弾）</p> <p>ミニであることを強調し、メディアへも周到に訴えることが肝要</p> <p>この提案に経済的効果：売上増、税収増とかを期待していない。この提案は、清瀬に住む人々の生活に「潤い」を「市役所」が提供するための提案です。</p> <p>市民の生活のごく日常、ふだんの生活・・・なにかの用件で市庁舎を訪ね、入口から中に入った瞬間、遠くから 素晴らしい音楽が流れてくる。見るとチェリストがひとり。</p> <p>「チェロを生で聴くのははじめてだ。」それにチェロ・チェリストなんて見るのも初めて。</p> <p>思わず立ち尽くす。</p> <p>次の日から、彼の生活にどこか潤いが生まれた。「いままでとはちょっと違うぞ。こんどは、奥さんとこどもも連れてこよう。」</p> <p>・・・となりませんか。</p>
見込める成果	<p>新市長誕生にふさわしい斬新さを打ち出すことができる。</p> <p>市民生活に潤いを与えることができる。</p>

【提案 D】

題名	清瀬市在住のプロの音楽家による音楽祭及び市内幼小中への出前コンサート
現状及び課題点	清瀬市内には、沢山のプロの音楽家が住んでいるが（私もピアニストです）、その人達により清瀬市民の皆様に演奏を提供する

	<p>機会がほとんどなくとても残念に思っている。(最低でも 10 名以上、存じ上げている)。クラシック、ラテン、和楽器と幅広い方々が在住している。</p>
<p>提案内容</p>	<p>データベースを作成するのにご協力は出来るので、その方々による市内のホール、公民館を利用したコンサート(例えば年に一度や隔年に一度の音楽祭でその期間、市内のあちこちで聴きやすく、また気軽に訪れることの出来るコンサートの企画)を開催する。また、市内の小・中・幼稚園・保育園への出前コンサートも市内の音楽家なら都心からわざわざ連れて来なくてもより簡単に開催が可能。私が留学していたドイツ リューベック市では、毎年音楽祭があり、普段はコンサート空間ではない農家の倉庫で開催していて、興味深かった。文化予算で助成金が少しでも出ると開催しやすい。</p>
<p>見込める成果</p>	<p>清瀬市を文化の薫り高い農業都市(リューベック市も農業が盛ん)として、内外にアピールし、市民の皆様にも気軽に生の音楽を聴くことの出来る環境で、心安らぐ街としてより発展していける。</p>

※提案 A～D は提案用紙原文のまま掲載

## 2 まちづくり委員会での検討

前項の提案を審議するにあたり、関係各課に調査を行い、その回答をもとに検討し、以下のように提案者へ回答いたしました。

### 【提案 A】

市では空き家活用の対策をとっており、この施策を活用することができる他、郷土博物館や市役所の市民協働サロン兼ギャラリーも芸術家の方が活用可能と考えられます。

まちづくり委員会としては、ご提案いただいた「芸術家支援事業」に加え、他の芸術に係る提案を踏まえ、市内文化事業の充実などの可能性について検討を重ねていきたいと考えています。

### 【提案 B】

市の施設を活用した演奏会等はけやきホール等の施設で実施することは可能ですが、市役所を会場とすることは難しいとわかりました。

「ロビーコンサートの開催」に加え他の芸術に係る提案を踏まえ、今後、市内文化事業の充実などの可能性について検討を重ねていきたいと考えています。

### 【提案 C】

市からの回答より、市役所を会場とした音楽会の開催や、市が主催する事業は難しいことがわかりましたが、公共施設の運営管理をしている指定管理者で市内在住の方との取り組みを行っていることがわかりました。

「音楽の流れる街 清瀬市庁舎内でミニライブを」の趣旨や他の芸術に係る提案をふまえ、今後、市内文化事業の充実などの可能性についてまちづくり委員会として検討を重ねていきたいと考えています。

### 【提案 D】

まちづくり委員会では、市内の幼小中学校の現状を話し合い、これからの子どもたちにとって文化的な事業の必要性と、これから伸びていく可能性のある若き音楽家の活動の場の提供は大切な事業と考えます。担当部署からの回答の中には、提案内容が反映できる可能性があることから継続的な検討をお願いしました。

「清瀬市在住のプロの音楽家による音楽祭及び市内幼小中への出前コンサート」に加え他の芸術に係る提案を踏まえ、今後、市内文化事業の充実などの可能性について検討を重ねていきたいと考えています。

提案者への回答に示したとおり、委員会は「音楽・芸術に関心を持ち、これからのまちづくりにおいて音楽・芸術施策を充実させることが都市格の高いまちづくりの実現へ寄与する」と考え、音楽・芸術施策の強化について市長へ提言することといたしました。

### 3 市の現状と課題

#### (1) 現状

現在、計画期間中である第4次清瀬市長期総合計画・実行計画（令和5年度～令和7年度）では、「安全でうるおいのある暮らしができるまち」を将来像に【生きがいを持って文化的に生活できるまち】とする目標が掲げられています。そして、目標実現のための施策の一つとして『文化・芸術・スポーツ活動の支援』が挙げられています。

この施策は「生きがいを持って文化的に生活できるまち」において大変重要と考えられますが、現在の清瀬市は他自治体と比較して、特に音楽関連施策の推進が十分ではない状況にあるように思われます。郷土博物館における展覧会、展示会などのイベントやスポーツ関連事業はありますが、音楽に関する市主催の事業は全くありません。

また、実行計画における行政の役割として「市民がさまざまな活動に取り組む機会を提供する」「さまざまな活動を支援する」「さまざまな活動のための施設の整備と有効活用を図る」と示されていますが、文化・スポーツにおいては具体的な事業が示されているにもかかわらず、音楽に関しては具体的な施策や支援事業は示されていません。

そのため、市民の役割として「文化芸術・スポーツ活動へ参加」「芸術文化を通じた交流を持つ」と示されているにもかかわらず、音楽を通じた仲間づくり・場づくり等により市民が音楽活動に広く参加し、身近な地域で気軽に音楽に親しむ機会が少ないと思われます。

これは本提言書の「Ⅱ提言の理由 1 市民からの提案」にあるように、音楽関連の提案・要望が複数寄せられていることから明らかです。

また、清瀬市には多くの音楽団体【巻末資料】があることから、さまざまな音楽活動を支援する具体的な施策が必要な状況といえます。

## (2) 課題

「生きがいを持って文化的に生活できるまち」を実現するために、音楽関連事業を実施するにあたり、以下の課題が挙げられます。

### ア ネットワーク化ができていない

市内には音楽家や音楽団体があるにもかかわらず、その情報が把握できていないため、ネットワーク化ができていない。

### イ 発表の場が少ない

市内には音楽家や音楽団体が地域で気軽に発表する場が少ない。

また、市内での演奏会等が少ないことから地域住民が気軽に音楽に親しむ機会が少ない。

### ウ 市（教育委員会）主催の音楽イベントがない

近隣3市（東久留米市、小平市、所沢市）では市（教育委員会）主催の音楽イベントを実施し、音楽団体が都市格の高いまちづくりに貢献しているが、清瀬市では市（教育委員会）主催の音楽イベントはない。

【資料 項目2 各市における音楽活動状況】

## 4 提言

上記の課題があることから、委員会として、「第5次清瀬市長期総合計画において、音楽に関する施策を明記すること」を提案いたします。

特に、「音楽関連施策を活性化する環境整備の充実が重要」と考えます。市が長期総合計画に音楽に関する施策を明記することにより、市民も音楽分野に関心を持つことにつながるのではないのでしょうか。また、これからのまちづくりにおいて音楽をとおした芸術施策を充実させることにより都市格の高いまちづくりの実現が図れると考えます。

音楽を取り入れ、文化的なまちを実現する例として、所沢市の「音まち」という事業があります。これは所沢市が「音まち」の実現に向けて、プロ、アマチュアを問わず市内音楽団体（個人）の活動を把握し、情報発信や団体間の相互連携を支援する事業です。音楽を通じた交流や音楽環境の活性化を図り、各種関係機関・団体とも協力し合い、音楽を演奏する機会、聴く機会を提供することで市民にとって音楽をより身近なものとして定着させ、豊かな音楽文化が持続的に発展できるよう取り組んでいます。

このように「清瀬市が音楽活動を支援し、音楽を通じた交流や音楽環境の仕組みづくりを行うこと」で、より音楽活動の活性化を図り、都市格の高いまちの実現を目指すことができると考えます。

## 5 具体的提案

長期総合計画・実行計画に音楽関連施策をとり入れ、芸術施策の強化を図ります。

### (1) 市内の音楽家の把握とネットワークづくり

音楽活動グループ等の音楽関係者からの情報によるデータベースを作成し情報共有・情報提供をします。

また、市民音楽関連団体・組織のネットワークを強化することは、既存の音楽団体の相互連携、共同活動を支援することになり、合唱と楽器演奏との合同演奏会などダイナミックな音楽活動が生まれる可能性があります。

### (2) 清瀬市内小中学校、医療機関、福祉施設等での出前コンサート

上記(1)による音楽関係者のネットワークを活用し、コンサート会場に行けない環境にある方でも気軽にクラシック等の音楽に親しむことができます。また、未就学児と共に聴けるコンサートとして保育園などへの出前コンサートも考えられます。

〈例〉

- 市内在住の音楽家による演奏会
- 音楽愛好PTA（ペアレンツ）による演奏会
- 市内小中学校体育館などでのプロの演奏家による巡回コンサート
- 「0歳から入れるコンサート」の開催

### (3) 音楽家の発表の場の充実

現在行われている合唱祭、定期演奏会などに加え、定期的にミニ音楽会等の会場を提供することで音楽家を支援します。これにより、地域の方が気軽に音楽活動に参加できるようになります。

その会場候補として、市役所1階市民交流スペース、清瀬駅構内、神社境内などが挙げられます。

また、市内のカフェやレストランなどの飲食店で演奏ができるように、音楽家と飲食店をつなぐ環境を整備します。これにより音楽家と飲食店の接点ができ、音楽家の活動の場の充実だけではなく、街の活性化につながります。

### (4) 市横断の清瀬市音楽祭の実施とその情報発信

(1)の音楽家ネットワークを活用した神社境内や街角公園でのミニ演奏会を市内全域で実施。それらの情報を、X (Twitter)、facebook、Instagram、TikTokなど各種SNSを活用し、身近な地域で音楽にふれあえるよう発信します。

以上の提案には一部活動団体等により実施されている内容もあります。

第5次長期総合計画を策定する際の施策の検討事項としていただければ幸いです。

## 6 見込める成果

音楽に関する施策強化を目的とした支援事業の拡充により、見込める成果は以下のとおりです。

### (1) こどもたちの情操教育に役立つ

身近な地域で音楽を気軽に聞ける環境は、幼児期から様々なジャンルの音楽に触れる機会ができるということです。

音楽が持つ様々な効果は世界中の研究者によって報告されていることから、音楽施策の強化はこれからを担うこどもたちの教育にとっても有効と考えます。

### (2) シティプロモーションにつながる

所沢市の「音まち」のように、音楽は清瀬市民のみならず市を訪れる方々に、うるおいと安らぎを与えることは間違いないでしょう。それは、都市格の高いまちとしてシティプロモーションにつながると考えます。

### (3) 「健幸長寿のまち」「生きがいを持って文化的に生活できるまち」の実現

身近な地域で演奏会が開催されることにより、遠くまで外出することが困難な方でも外出する機会になります。演奏会に出かけることが生きがいとなり、外出したくなる。そして、地域住民の方との交流が増える。それは「健幸長寿」の一助になるのではないのでしょうか。

また、地域で気軽に音楽活動ができることは音楽家にとって「生涯現役」で活動できることになります。それは音楽家の「生きがい」となり地域が「文化的に生活できるまち」となると考えます。

## Ⅲ 最後に

音楽施策の実施については現在の実行計画での検討も考えられます。その際、専門家や市民参画により、市と市民による協働で実施することを期待します。その中に本提言書の「Ⅱ提言の理由 1 市民からの提案」に掲げられた提案A～Dを提案した市民の参加についてご配慮いただくことを望みます。

是非とも本提言を採用していただき、清瀬市の未来のために、より良い社会の実現に邁進していただくことをお願い申し上げます。

## 【資料】清瀬市と近隣3市の音楽活動状況比較

### 1 清瀬市と周辺市の音楽団体

	清瀬市	東久留米市	小平市	所沢市
合唱団数	19	17	19	29
楽団数	8	6	7	11

市	内 容
清瀬市	<p><b>【合唱団】</b>            ハーモニー999、コーラス・クローバー、コーロ・ノネット、歌声こだま、日本社会事業大学合唱団菩提樹、あんさんぶる・ゆう、合唱団うたの翼、清瀬ひまわり混声合唱団、少年少女合唱団 STELLA&amp;Ensamble LUCE、清瀬ゴスペル、大林組コーラス部、清瀬室内合唱団、うたの五人衆、清瀬第九合唱団、アルモニコ女性合唱団、清瀬コロ・フィオーレ、混声コーラス紫、アロハウクレレ、清瀬市合唱連盟</p> <p><b>【楽団】</b>            清瀬管弦楽団、東京マロニエ吹奏楽団、清瀬弦楽アンサンブル道場、清瀬アコーディオンサークル、パーカッションアンサンブル、オカリナクラブひまわり、ゆびぶえ倶楽部、The Band of the Black Colt（救世軍）、大正琴錦秋会</p>
東久留米市	<p><b>【合唱団】</b>            東久留米混声合唱団、コーロ・ソルジェンテ、コラーレ・ローザ・ルーチェ、桑の実コーラス、MEIMI・CLUB、コール・ハモーレ、クール・グユエルデュール、女性コーラスゼーレ、男声合唱団ダンディーズ、混声合唱団東京 BCA、男性カルテット FOURJOKERS、なでしこコーラス、女声合唱団アダージョ、スマイル合唱団、女同合唱団そよ風、東京オペラソリストの会、女声コーラス「コーロフィオーレ」</p> <p><b>【楽団】</b>            東久留米交響楽団、東久留米市民吹奏楽団、Joy 吹奏楽団 Fete Saxophone Ensemble、ファミリーブラスくるぴよ隊、WindEnsemble くるくる</p>

小平市	<p><b>【合唱団】</b>  小平市五小合唱団、小平界限男声合唱団 K. K. メンネルコール、小平市文化振興財団「2023 こだいら合唱団」、小平スマイル合唱団、小平市少年少女合唱団、学園坂合唱団、合唱団エトワユ、こだいら平和コンサート・合唱団どれみ、こだいら合唱団、フローレンス合唱団、Hynemos Wind Orchestra、コーラス・エンジェルズ、小平コーラスアカデミー合唱団、ヴォーカルコンサート・イニツィウム、女声合唱団ぐみ、コーラス霜月、あそびの木合唱団、こげら合唱団、合唱団 a tempo</p> <p><b>【楽団】</b>  小平市民オーケストラ、小平青少年吹奏楽団、さくらジュニアオーケストラ、ザムスターク管弦楽団、ハッピーペンギンブラス、ブルーベリーユーフォニアムカルテット、こだいら EM バンド</p>
所沢市	<p><b>【合唱団】</b>  所沢混声合唱団とここん、所沢フィーニユ少年少女合唱団、合唱団ききゅう、男声合唱団所沢メンネルコール、所沢市少年少女合唱団、合唱団 Under the Sea、早稲田大学混声合唱団 所沢支部、混声合唱団 所沢リーダークライス、所沢バッハアカデミー合唱団、混声合唱団 mano (マーノ)、所沢ねむの会、コーロ・フォンターナ、混声合唱団獅子、コール・ミオ、女声合唱団新世界、女声合唱団虹、女声コーラスせせらぎ、女性コーラスグリューン、コール・ミオ・ゆう、コール・フロイデ、はなのみち、クレッシェンド・コーラス、コールけやきモア、エコー白ゆり、コーロ・並木、歌の集い、コーラス楓、コールけやき・グレースハーモニー</p> <p><b>【楽団】</b>  所沢フィルハーモニー管弦楽団、所沢市民吹奏楽団、所沢ウィンドオーケストラ、新所沢マンドリンクラブ、所沢北吹奏楽団、新所沢吹奏楽研究会、新所沢管弦アンサンブル、プロ音楽集団「クライネス・コンツェルトハウス」、マザーズバンド tutti、ママさんブラス♪とこぴよ隊、とこ PAN</p>

資料：Google サイト情報

## 2 各市における音楽活動状況

市	内 容
清瀬市	<p>【音楽イベント】 清瀬合唱祭、きよせひまわりコンサート、きよせふれあいコンサート</p> <p>【演奏会場】 けやきホール(508席)、アミューホール(180人)、ころぼっくるホール(205人)</p>
東久留米市	<p>【音楽イベント】 「社会を明るくする運動」市民のつどい・音楽祭(主催:東久留米市)、市民文化祭「音楽の集い」</p> <p>【演奏会場】 生涯学習センターまろにえホール(500席)、市民プラザ(100人)</p>
小平市	<p>【音楽イベント】 小平市青少年音楽祭(主催:小平市教育委員会)、市民ふれあい音楽祭、こだいら吹奏楽フェスティバル、駅前商店街音楽フェスティバル、みんなでつくる音楽祭イン小平</p> <p>【演奏会場】 小平市民文化会館 ルネ小平(1,229席)、小平市中央公民館(180人)</p>
所沢市	<p>【音楽イベント】 まちなかコンサート in 新所沢パルコ(主催:所沢市)、音まちファミリーコンサート、神社と杜の音楽祭～音楽と食が、まちと人をつなぐ夜～、音楽と笑顔あふれる所沢エキナカコンサート</p> <p>【演奏会場】 所沢市民文化センターミューズ(大ホール:2,002席、中ホール:798席、小ホール:318席)</p>

※音楽イベントは主要なもので個別団体は含まない。演奏会場は代表的なものを記載

資料: Google サイト情報